

Arxula adeninivorans由来クチナーゼ

Cat. No. EXTZ-913

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

Arxula adeninivorans 由来クチナーゼ (EC 3.1.1.74) は、非病原性で極めて堅牢な酵母 Arxula adeninivorans を用いた管理下の発酵により製造されるセリンエステラーゼである。クチナーゼは、植物クチクラを形成するオメガ-ヒドロキシ脂肪酸およびエポキシ脂肪酸からなる不溶性ポリエステルであるクチンの加水分解を触媒し、 $\square\square$ するヒドロキシ脂肪酸モノマーを遊離する。クチンに加えて、本酵素は広範な可溶性エステルおよび不溶性ポリエステル基質を加水分解し、さらに低含水系においてエステル化およびエステル交換（トランスエステル化）反応も触媒する。良好な耐熱性および耐溶媒性を備えたエステラーゼ活性とリパーゼ $\square$ 特性の組合せにより、有機合成、官能化脂肪酸モノマーの製造、合成ポリエステルの酵素分解および表面改質、ならびに繊維および洗剤用途における有用なバイオ触媒となる。本製品は粉末として供給され、活性は60,000 U/g以上である。

用途

産業、研究

製品情報

種

Arxula adeninivorans

由来

微生物発酵

外形

白色 $\square$ 微白色の粉末

形態

粉末

EC番号

EC 3.1.1.74

活性

> 60,000 U/g

保管・発送情報

保存方法

密閉容器に入れ、2~8℃で保存すること。